

安全データシート (SDS)

作成： 2020年 8月 31日

改訂： 2021年 4月 1日

1. 【製品および会社情報】

製品名 : SN-1171 ターポロンG-3500
会社名 : 三喜工業株式会社
住所 : 千葉県千葉市中央区今井1-4-16
担当部門 : 企画開発部
電話番号 : 043-262-8100
FAX番号 : 043-263-2638
緊急連絡先 : 043-262-8100
整理番号 : No.2406

2. 【危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類 : 分類対象外
可燃性／引火性ガス : 分類対象外
可燃性／引火性エアゾール : 分類対象外
支燃性／酸化性ガス類 : 分類対象外
高压ガス : 分類対象外
引火性液体 : 分類対象外
可燃性固体 : 分類対象外
自己反応性化学品 : 分類対象外
自然発火性液体 : 分類対象外
自然発火性固体 : 分類対象外
自然発熱性化学品 : 分類対象外
自己発熱性化学品 : 分類対象外
水反応可燃性化学品 : 分類対象外
酸化性液体 : 分類対象外
酸化性固体 : 分類対象外
有機過酸化物 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 分類対象外

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 分類できない
急性毒性 (経皮) : 分類できない
急性毒性 (吸入／ガス) : 分類対象外
急性毒性 (吸入／蒸気) : 分類対象外
急性毒性 (吸入／粉塵) : 分類できない
急性毒性 (吸入／ミスト) : 分類対象外
皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない

※次ページへ続く

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : 分類できない
 呼吸器感作性 : 分類できない
 皮膚感作性 : 分類できない
 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 発がん性 : 分類できない
 生殖毒性 : 分類できない
 特定標的臓器／全身毒性
 単回暴露 : 分類できない
 反復暴露 : 分類できない
 吸引性呼吸器有害性 : 分類できない
 環境に対する有害性
 水性環境急性有害性 : 分類できない
 水性環境慢性有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル : 無し
 注意喚起語 : 無し
 危険有害性情報 : データ無し
 注意書き : 【安全対策】

必要に応じて個人用保護具（保護マスク、保護手袋、保護眼鏡）を使用すること。取り扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。

【応急措置】

『4 応急措置』を参照。

【保管】

『7 取扱い及び保管上の注意』を参照。

【廃棄】

『13 廃棄上の注意』を参照。

3. 【組成・成分情報】

単一製品／混合物の区別 : 混合物（成形品）
 構成 : ガラス基布に塩化ビニル樹脂を表裏に積層したシート状成形物
 成分

成分名	化学名	化学式	CAS No.	官報公示整理番号
ガラス繊維	アルミナ 硼珪酸ガラス	SiO ₂ / Al ₂ O ₃ / CaO / B ₂ O ₃ / その他	65997-17-3	—
ポリ塩化ビニル	塩化ビニル重合物	(CH ₂ CHCl) _n	9002-86-2	6-66
フタル酸系可塑剤	フタル酸 ジイソノニル (DINP)	C ₆ H ₄ (COOC ₉ H ₁₉) ₂	28553-12-0	3-1307
燐系難燃剤	非公開	非公開	非公開	非公開
防炎剤	三酸化アンチモン	Sb ₂ O ₃	1309-64-4	1-543
安定剤	非公開	非公開	非公開	非公開
防黴剤	非公開	非公開	非公開	非公開

※次ページへ続く

充填剤	非公開	非公開	非公開	非公開
紫外線吸収剤	非公開	非公開	非公開	非公開
顔料	非公開	非公開	非公開	非公開

濃度範囲（含有量）：非公開

4. 【応急措置】

- 吸入した場合：被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合：異常を感じた場合は、水と石鹸で良く洗う。
もし皮膚に炎症が生じた場合、医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間、注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外して洗う。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断を受けること。

5. 【火災時の措置】

- 消火剤：初期火災には、水、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。
大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。
- 特定の消火方法：消火作業は可能な限り風上から行う。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
火元の燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
- 消火を行う者の保護：消火作業の際には、必ず保護具（呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 【漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置：固形物のため漏出ししない。必要に応じて保護マスク、保護手袋、保護眼鏡を着用する。
- 環境に対する注意事項：河川等に流出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：カット屑が床面等に落下した場合は、一般の掃除用具等で速やかに掃き集めて廃棄処分する。

7. 【取扱い及び保管上の注意】

取扱い

- 技術的対策：必要に応じて保護具（保護マスク、保護手袋、保護眼鏡）を着用する。
- 局所排気／全体換気：必要に応じて作業場の換気（局所排気、全体換気）を行う。
- 安全取扱い注意事項：接触、吸入又は飲み込まないこと。
眼に入れないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時、飲食又は喫煙をしないこと。

接触回避：『10．安定性及び反応性』を参照。

保管

- 技術的対策：特別に技術的対策は必要としない。
- 保管条件：直射日光・水漏れ・高温多湿を避け、熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。
- 混触危険物質：データ無し
- 容器包装材料：データ無し

8. 【暴露防止及び保護措置】

管理濃度	:	データ無し
許容濃度（職業的暴露限界値、生物学的限界値）	:	データ無し
設備対策	:	必要に応じて作業場の換気（局所排気、全体換気）を行う。

保護具

呼吸器の保護具	:	必要に応じて適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	:	必要に応じて適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	:	必要に応じて適切な眼の保護具（保護眼鏡）を着用すること。 （保護眼鏡：普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）
皮膚及び身体の保護具	:	必要に応じて適切な顔面用の保護具を着用すること。
衛生対策	:	取り扱い後はよく手を洗うこと。

9. 【物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状	:	固体（シート）
色	:	シルバー色
臭い	:	データ無し
pH	:	データ無し
融点	:	データ無し
沸点	:	該当しない
引火点	:	データ無し
蒸発速度（酢酸ブチル = 1）	:	該当しない
燃焼性（固体、気体）	:	データ無し
爆発範囲	:	該当しない
蒸気圧	:	該当しない
蒸気密度（空気 = 1）	:	該当しない
比重（密度）	:	データ無し
n-オクタノール／水分配係数	:	該当しない
自然発火温度	:	該当しない
分解温度	:	データ無し
粘度	:	該当しない

10. 【安定性及び反応性】

安定性	:	通常の取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	:	データ無し
避けるべき条件	:	データ無し
混触危険物質	:	データ無し
危険有害な分解生成物	:	燃焼により塩化水素ガス、一酸化炭素、二酸化炭素、リン酸性ガスを生じる。

11. 【有害性情報】

急性毒性(経口・経皮・吸入)	: データ無し
皮膚腐食性／刺激性	: データ無し
眼に対する重篤な損傷 ／眼刺激性	: データ無し
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ無し
生殖細胞変異原性	: データ無し
発がん性	: データ無し
生殖毒性	: データ無し
特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	: データ無し
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	: データ無し
吸引性呼吸器有害性	: データ無し

12. 【環境影響情報】

生態毒性	: データ無し
残留性／分解性	: データ無し
生体蓄積性	: データ無し
土壤中の移動性	: データ無し
オゾン層への有害性	: データ無し

13. 【廃棄上の注意】

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。大気汚染防止法等の諸法令に従って、焼却、処理するか又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。
梱包用包装紙	: 包装紙は、地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 【輸送上の注意】

国際規則	
陸上規制情報	: 非危険物
海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物
国内規制	
陸上規制情報	: 非危険物
海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物
輸送又は輸送手段に関する 特別の安全対策	: 転倒もしくは破損しないように積載すること。 梱包用包装紙が破れないように乱暴な取扱いを避けること。 車両等への積込みに当たっては、転倒、落下、損傷がないように積込み、荷崩れ防止を確実にを行う。 重量物を上積みしないこと。

15. 【適用法令】

- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
労働安全衛生法
- ： 廃棄する場合、産業廃棄物の廃プラスチックに該当する。
- ： 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）
三酸化アンチモン（政令番号：第38号）・二酸化チタン（政令番号：第191号）・すず及びその化合物（政令番号：第322号）を含有する。
粉塵障害防止規則別表1の第6号の鉱物（ガラス繊維）の裁断等をする場所に於いて作業を行う場合には、労働安全衛生法施行令の規定に定められた「粉塵障害防止規則」が適用される。
- P R T R法
- ： 該当しない
（第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）の三酸化アンチモン（政令番号：第31号）・有機スズ化合物（政令番号：第239号）を含有するが、フィルム・シートのような一定の形状を有する成形品は対象外である）
- 輸出貿易管理令
- ： キャッチオール規制「第39類プラスチック及びその製品」、「第70類ガラス及びその製品」に該当する。

16. 【その他の情報】

参考文献

- 1) 無機化学全書 IV-4 (丸善)
- 2) 公害と毒・危険物 (三共出版)
- 3) 毒劇物基準関係通知集 (薬務広報社)
- 4) 劇物毒物取締の手引き (時事通信社)
- 5) 11892の化学商品 (化学工業日報社)
- 6) IARC MONOGRAPHS VOLUME 47
- 7) 産業医学33巻 JPN
- 8) Registry of Toxic Effects of Chemical Substance (1985)
- 9) 村井孝一 可塑剤—その理論と応用—P162, 181 (1973)
- 10) JETOC 化審法の既存化学物質安全性点検データ集 (1992)
- 11) World Health Organization, Environmental Health Criteria 131 (1992)
- 12) 竹内正幸 日本薬学会第96年会講演要旨集III P139 (1976)
- 13) 既存化学物質ハンドブック第5版 (化学工業日報社 1988)
- 14) 製品安全データシートの作成指針 ((社) 日本化学工業協会 2006)

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するため参考情報として取扱う事業者提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートは、安全の保証書ではありません。

- ① 危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ② この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔に纏めたもので、通常取扱いを対象としたものです。
- ③ 本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。
- ④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。